

北海道をエネルギー「植民地」にさせない

G7札幌「気候・エネルギー・環境」大臣会合に向けて

七尾寿子

(2008年G8洞爺湖サミットキャンプ実行委員会)

2023年 4月15日、16日

G 7 札幌「気候・エネルギー・環境」

大臣会合

4月9日 統一地方選挙

北海道知事、道議会議員、札幌市長、市議会議員

◎再生エネルギー施設建設計画の推進

◎泊原発の再稼働、核ゴミ処分場？

◎札幌市中心部の再開発、新幹線延伸

◎2030冬季五輪の札幌誘致



1979 パラオ非核憲法制定

- 1981
- ・ 日本政府、太平洋に低レベル核廃棄物海洋投棄計画を発表
 - ・ 南太平洋フォーラムが計画を非難
 - ・ パラオの青年が計画の中止を訴え日本各地を歩いた

1993 ロシアの日本海への放射性廃棄物投棄

日本は、低レベル核廃棄物の海洋投棄を諦めた

しかし、今・・・



私たちはどのように ウラン採掘計画を止めたのか？

—カナダ・先住民族クリーの若者たちからの報告—



カナダは世界第3位のウラン鉱石産出国です（2021年現在）。産出量の85%が輸出に回り、残りがカナダ国内の原発の燃料等として使用されています。広島と長崎に落とされた原爆の材料も、もとはカナダから産出されたものです。

2014年、カナダ・ケベック州でのウラン鉱山開発計画が、先住民族クリーの人びとによる長年の反対運動により、州政府の意向により中止になりました。

このたび、自然環境と生活環境を守るために若者代表として反対運動に参加されてきたショウン・アイザーホフさんらクリーの若者たちが、アイヌの方々や原発や核のゴミ処分問題に反対する市民との交流を求めて来道予定です。集会では、ショウン・アイザーホフさんらウラン鉱山開発計画とそれを止めた彼らの運動の経緯についてお話いただけます。皆さま、是非ご参集ください。

2023年 **3月4日（土）**
13:30 ~ 16:00（開場 13:15）

■会 場 かでる2・7 710会議室（7階）
札幌市中央区北2条西7丁目

※ zoom オンライン参加も可

■参加費 一般 1,000円 25歳以下 500円
（会場、オンライン共通）

■ゲスト ショウン・アイザーホフさん（元クリーネーション若者代表）ほか、クリーネーションの若者たち

■申 込 右のQRコードより申込フォームにてお申込下さい。



G7サミットは市民社会の自由を奪い、 管理、監視する

2008年G8 ピースウォークを取り囲んだ機動隊
そして、デモ逮捕劇、市民の分断
じわじわと狭められる

広島はどうですか？
ひとつひとつ声をあげよう
その根にあるものは？

